

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年12月20日

事業所名 てらびあぼけっと館林教室

保護者等数(児童数) 44 回収数 40 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38件	1件	0件	1件	広々としたホールと個室が確保されている。十分なスペースが確保されていると思う。走り回れる広さのフロアでのびのび過ごしている。	広々とした空間で子どもたちがのびのびと過ごせるように、スペースを確保していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	38件	1件	0件	1件	入り口に職員の名前と写真が貼ってあるので安心。 参加人数が増えてから活動を画像と動画でしか見れないのでなんとも言えない。 連絡ノートを見ると担当の先生によって見方や内容の違いがあり専門性の不安がある。	基本的に常勤職員5人は毎日出勤しています。見学についてはご希望をお申し出いただければいつでも見学できます。専門性については研修を積み、実践に生かせるように努力していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	39件	0件	0件	1件	心地よく過ごせる環境、活動に合わせた空間になっている。 靴箱の靴のマーク、フロアの収納等わかりやすいと思う。 視覚支援、構造化、聴覚支援等、必要な場所に適切な配慮がある。	情報伝達に関してはまだまだ不十分なので、整備していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	40件	0件	0件	0件	十分な環境となっている。 整理整頓されている。 玄関もきれいになっている。 とても明るい雰囲気ですいつも整理整頓されている。	小集団活動の場と個別プログラムの場を分けて行っています。 掃除や消毒はクール終了後に行い、清潔な環境作りをしています。 空気清浄機、加湿器等も設置し、換気もこまめに行っています。
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	40件	0件	0件	0件	具体的に支援内容が設定されている。 入所時に丁寧に聞き取りで下取り、迅速に作成してもらった。 保護者の希望を計画の中に入れてくれているのでありがたい。	お子様の様子とともに、保護者様の困り感も含めて丁寧に聴き取りをすることを心がけています。今後も丁寧に対応していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	39件	1件	0件	0件	契約時(入所時)に説明を受けた。 相談支援は先生と直接お話できて安心する。	今後も分かりやすく丁寧に説明していくことを心がけていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	39件	0件	0件	1件	トイレ支援、食育の支援等、相談すると支援計画に書いてなくても取り入れてくれるのでありがたい。 支援計画に沿った支援の他にも考えてくれる。	終礼の際に担当者から細かな報告を受けています。また児発管が療育に入り、お子様の様子を把握し、支援が適切かを判断したり見直したりしています。今後も支援計画の内容はもちろん、課題が出てきたら支援方法を考えて取り入れていきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	37件	1件	1件	1件	様々なプログラムを行っているので子どもが飽きることがないように感じる。 発達に応じた工夫が感じられる。 個々のプログラムはできているが集団活動プログラムは繰り返している印象がある。	個別プログラムは毎月児発管が指示を出して職員間で共有できるようにシステムになっています。小集団活動のリズムワークやはじめの会、製作活動は目的をもち、活動メインとならないよう工夫しています。 小集団(リズム・はじめの会)のプログラムはお子様の実態を受けて毎回考えています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23件	3件	13件	1件	現状、交流はしていないと思う。 療育なのでなくてもよいと思う。 保育園に通っているのここには必要ない。 園に通っているの要望はない。	交流等の機会については、保護者の希望によって考えていきますが、現状行予定はありません。
保護者への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40件	件	0件	0件	入所時に丁寧に説明してくれた。	今後もわかりやすくお伝えしていきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	40件	0件	0件	0件	入所時に丁寧に説明してくれた。	今後もわかりやすくお伝えしていきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	38件	0件	1件	1件	必要に応じたアドバイスや専門機関の紹介があった。 父親支援を1回受けた。 家族が子どもの障がいを受け入れてないので話してもらったことがある。 療育を見学できるのいいと思う。 ペアレントトレーニングについての適切なアドバイスをいただいた。 ホームワークの希望をしたが特になかった。	必要な保護者様に対して声をかけたり、保護者様の方から依頼があったりした場合管理者が相談支援を行っています。 見学等はお申し出いただければいつでも見学できます。 教室だけでなく、市が推奨する講演のご案内を提示するなど情報提供をしています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	39件	1件	0件	0件	LINEで共有できていると思う。 園や家庭での困り感をLINEで相談でき、すぐに課題としてプログラムに取り入れてくれる。 園での行事の写真を送ると一緒に成長を喜んでくれるのが嬉しい。	毎回、療育の様子を連絡帳(セラビーノート)に書いたり、LINEで写真や動画を送ったりしてお伝えしています。管理者とはLINEでのやりとりもできるので、いつでもお子様の様子を共有したり相談したりできるようにしています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40件	0件	0件	0件	悩みにはすぐに対応してくれてありがたい。 LINE等ででもすぐに対応してくれるので聞きやすい。 気軽に話せるので助かります。 園での様子を聞いてくれて一緒に考えてくれるのでありがたい。 面談の希望をするとすぐに日程調整してくれる。(多数お答えあり)	ご希望の保護者様も多いので、できる限り時間を作り対応しています。今後も努めていきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	39件	0件	0件	1件	希望する保護者への交流会が行われた。 とても有意義な会だったのでまた参加したい。 前回参加できなかったので次回参加してみたい。 同じクールの保護者の方との交流会をしてみたい。 必要な方が参加すればよいと思う。 父母の会の活動がわからない。	今回初めて交流会を行いました。 管理者を含めて10人の保護者が参加。 他の保護者からも希望があったので、再度交流会を設定していきたいと思えます。 事業所で父母の会は行っておりません。今後保護者様の要望に応じて考えていきたいと思えますが、現在はご要望がありません。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	39件	1件	0件	0件	悩み事があるとすぐに対応してくれる。LINE等で迅速に返信してくれるので相談しやすい。具体的に支援方法を教えてくれる。	相談を受けた場合はできる限り迅速な対応をしています。組織として職員には自分の役割を明確化しているため保護者への対応は管理者兼児童発管が行っています。今後も専門知識をもつ者が責任をもって対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39件	1件	0件	0件	セラピーノート(連絡帳)に細かく様子を書いてくれる。	デリケートな内容だと管理者が判断した場合、または保護者のご希望があった場合は情報共有する人数を最小限に配慮しています。支援への共有はしっかり行いますが、保護者様が安心して来所しやすいようにと考えています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	40件	0件	0件	0件	毎月の教室通信、楽しみにしている。自己評価の結果は紙面で送られている。	毎月の教室通信を出しています。自己評価に関しては、紙面で配付し、ホームページに掲載していることも伝えています。教室の玄関にもファイリングしてあり自由に見られるようになってあります。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	40件	0件	0件	0件	契約時に説明があった。	個人情報には特に厳重に扱っています。鍵のかかる書庫に書類を置いたり、その他情報についても最小限の人数で共有しています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	39件	0件	0件	1件	教室通信で訓練の様子が記載されていたので実施しているのがわかった。マニュアルの有無を知らされていないので分からない。	開所時からマニュアルは作成してあります。発生を想定した訓練もしています。今後も安心してお子様を預けていただけるように訓練を実施し、緊急事態の時でも適切に対応できるよう準備をします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39件	0件	0件	1件	避難訓練等、通信に写真が載っていたので行っているのが分かる。不審者用のさすまた、スプレー等常備してあるのを見た。避難経路が掲示されている。	毎月の教室通信で避難訓練、不審者対応訓練の実施をお知らせしています。今年は子どもを含めて行ってきました。避難訓練は年2回、不審者対応訓練は年1回、非常持ち出し袋確認、トイレ用水の確保等、準備しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	39件	1件	0件	0件	いつも楽しいと言っている。毎日「てらびあに行く。」というくらい好き。いく事ができない日は怒る。毎日行きたいと言っている。前日から楽しみにしている。	喜んでいただけて嬉しいです。今後も子どもたちの笑顔を大切にしながら、楽しく療育していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	39件	1件	0件	0件	非常に満足している。自分自身(保護者様)も楽しい。喜んで通っているので親としても嬉しい。保護者対応が丁寧で支援が適切。本人に合った支援を考えてくれる。先生方が優しくとてもあたたかいので安心している。本人に楽しい場所になっていて母親の私も連れていくのが楽しみ。入園や就学に向けての支援やアドバイスもいただきとても満足している。(その他多数)	ご満足していただきありがとうございます。今よりもっとお子様の「できた」という笑顔が増えるように、職員一同専門性を高めることに努めていきたいと思っています。より質の高い療育を提供できるように日々精進していきたいと思っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年12月20日

事業所名 てらびあぼけっと館林教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	件	人数を遵守しながら、適切なスペースを保っていると思います。	
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	件	職員が体調不良となり欠勤した場合は社内内で有資格者を配置して適切な人員配置をしています。	職員欠勤時も十分な人員確保ができるように配置を行っています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	件	視覚支援も取り入れながら、子どもたちにとってわかりやすい環境にしています。	講演会のご案内、本のご案内等、情報伝達してきました。保護者様に職員の名前と顔が分かるように、玄関に掲示してあります。新しく入職した職員の顔写真を載せるのが遅くなってしまったので、早めに掲示していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	件	クールごとに片付け、掃除、換気、消毒等を行っています。毎朝クールが始まる前に、管理者が環境をチェックしています。	今後も、過ごしやすい空間、環境を心がけていきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	件	月に1回、職員会議を設けて、目標と振り返りを行っています。日々においては、毎日終礼の中で報告や振り返りを行っています。	今後も継続していきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	件	今回二回目の評価を受けました。多くの意見をいただきましたので、今後の業務改善に生かしていきます。	今後も継続していきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件	件	てらびあぼけっとホームページや教室通信でお知らせしています。ご利用者の保護者様には全員に一部ずつ紙面で配付しています。	今回も保護者様には配付していく予定です。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	7件	特に外部評価を行っておりません。県や市は、相談をしたり、必要な連絡等でやりとりをしています。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	件	管理者補佐を中心に事業所内研修をしています。不適応な対応に関する研修は年に2回、療育に関する研修は月に2~3回等必要な研修をしています。2つの事業所で合同研修をすることも始めました。	今後も研修の機会を作り、職員の質の向上に努めていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	件	丁寧にかつ迅速に、支援計画の作成に努めています。また、日々のお子様の変化等は保護者様との連絡で把握し、支援計画の中に盛り込んでいっています。	今後も細やかな支援を目指して、計画を作成していきます。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	1件	てらびあぼけっとのアセスメントツールを使っています。また、教室独自のアセスメント表を作成して活用しています。	今後も継続、活用していきます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	件	支援に必要な項目を選択しています。	今後も必要な項目を選択、設定していきます。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	件	支援計画以外のことも課題をみつけた時点で療育のプログラムに取り入れています。その際は、必ず保護者様の同意のもと行っています。	児発管が指示した支援を指導員が行うようなシステムができています。今後もチーム支援で継続していきます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	件	リズムウオーク、はじめの会はリーダーを決めて行っています。そのクールのお子様の状態に合うような内容を心がけています。	チームでの支援にこだわりながら、今後も行っています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	件	月に1回(1週間)製作活動のプログラムを取り入れています。園生活をイメージして、指示理解や用具の使い方等、目的をもって進めています。小集団も運動や音楽を取り入れてマンネリ化しないように工夫して考えています。	今後も固定化しないように工夫していきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	件	作成しています。	今後も努めていきます。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	件	朝礼は毎朝行い、本日のお子様の担当の確認、支援についての補足、欠席の確認等、必要な情報共有をしています。	今後も管理者を中心に継続していきます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	件	終礼を毎日行い、職員は管理者兼児発管に報告をしています。指導員が支援方法で迷いのある時はそのままにせず、管理者兼児発管から指示を出し療育に生かしています。	今後も継続していきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	件	記録をとって共有しています。	今後も継続していきます。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	件	半年ごとに行っています。保護者様と管理者、児発管でのおききとりをしています。	今後も継続していきます。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7件	件	管理者兼児発管が参画しています。	今後も適任な担当者が参画していきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7件	件	関係機関との連携した支援を行っています。電話や訪問、来所等で、情報や課題を共有し、支援を行っています。	今後も継続していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	7件	医療的ケアの子どもはいない	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	7件	医療的ケアの子どもはいない	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7件	件	園や学校、教室との間で情報や支援の共有をはかっています。	今後も保護者様のご希望にこたえ、関係機関での連携がもてるようにしていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7件	件	ご利用は未就学のお子様を対象なので、園を通して小学校と保護者様をつなげていくように園長にお願いしています。	学校からの要望があれば、積極的に支援内容についての情報を共有していきたいと思えます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7件	件	保護者様の要望に応じて、他の事業所との連携をとっています。現在はご希望がないので、他の事業所と連携していません。	要望や必要性に応じて、保護者様にご提案させていただきます。積極的に連携をもつ思いはあります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	件	7件	現在は交流する計画は立てていません。	保護者様からの要望があった場合は前向きに検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2件	5件	管理者が多忙で行けず、代理で職員に出席してもらったこともありましたが、事業所として欠席にならないようにしています。	今後も参加していくようにします。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	件	LINEや電話、連絡帳を通して密に連絡を取り合っています。事業所内相談支援や家庭連携支援も積極的に活用し保護者様や園と課題見つけをしながらかみ通理解をしています。	保護者様から発信がない場合はこちらから声をかけて話しやすい雰囲気を作っていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7件	件	保護者様の困り感を受けて、必要性に応じ、家族支援をしたり、または適切な機関を紹介したりしています。	事業所内が多忙で家族支援プログラムができない状況でもあります。できる人材を育てることを努めていきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	件	契約時に丁寧に説明をさせていただいています。	今後も継続していきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	件	ご説明をして、事業所内相談や家庭連携支援、関係機関連携をしています。	今後も継続していきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	件	保護者様が気軽に連絡できるようにLINEのツールを取り入れました。LINEや電話、連絡帳を通して密に連絡を取り合っています。	今後も保護者様の支援に努めていきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7件	件	父母の会は行っていません。保護者会については、希望者10名(保護者)と管理者の交流会を行いました。	保護者交流会については大好評でしたので、次回も計画を立てていきたいと思えます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	件	現在は相談支援は管理者兼児発管一人で行っています。できる限り迅速に対応していますが一人で行っているため、お待たせしていることもあり心苦しく感じています。	昨年から継続になりますが、管理者兼児発管と同等の知識をもつ人材を育成し、相談業務にあたっていただけるように努めていきます。現在児発管の講習を受けて「見習い」の人員が3名おります。専門知識を学び、対応できるように養成していきます。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	件	月に1回教室通信を発行しています。またインスタグラムも開設しています。	今年は教室通信を職員が順番に担当して発行するようになりました。楽しみにしてくれる保護者様のために今後も継続していきます。	
38	個人情報の取扱いに十分注意している	5件	件	鍵のある書庫に書類を置いて管理しています。保護者様から契約時に同意書をいただき、書類や写真等は厳重に管理しています。	今後も厳重に管理、取り扱いいたします。	
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件	件	できる限りの配慮に努めています。	今後も配慮していきます。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	7件	ご近所の方との交流はありますが、招待することはありませんでした。ご希望があれば、見学は受け付けていきたいと思えます。	ボランティア活動を希望する方がいたので、個人情報を配慮しながら積極的に受け入れられました。開かれた事業所をめざします。	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	件	マニュアルの策定を行いました。発生を想定して、避難訓練や不信者対応訓練等を実施しました。	非常時の準備等を含めて、今後も訓練を実施していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	件	非常災害に備えて非常食や飲み物を準備してあります。ペットボトルに入れた水を準備し、トイレ用として確保しています。不審者対応訓練も行っています。	消防署と連携をとりながら訓練を実施しています。二階の放課後等デイと一緒に今後も行っていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7件	件	契約時に保護者様からお聞きをしております。現在該当者1名でお薬を預かっています。保護者様と対応方法を共有し、万全の体制で備えています。	お子様の状況で変化があったときはすぐに連絡していただくように保護者様に再度お願いしています。事業所内に准看護師の資格をもった者がおります。緊急時はその職員を中心に対応することになっています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7件	件	食物アレルギーのお子様はいますが、基本的に食事がないので対応することはありませんでした。	お菓子などを食べる状況になったときは、事前に保護者様に確認をし、適切に対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	件	毎日各自がケアミススを記入して管理者に提出しています。事業所内で共有したほうが良いときは終礼で報告して周知しています。	一人一人ヒヤリハットの意識が高まるように、各自で記入することで事業所全体のミスを減らすように努めていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	件	年に2回不適切な対応についてのアンケートを実施しています。また虐待についての認識の研修を管理者主導のもと行っています。	今後も意識をもってお子様の療育に取り組めるように研修等を継続していきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7件	件	拘束は行っていません。拘束が必要なお子さんもいません。	今後必要があるときは、必ず保護者と相談し方法を一緒に考えていきます。